

地域循環共生圏フォーラム 2022

9:30-9:35 開会挨拶
9:35-10:20 オープニング

参加費無料
(事前申込制)

「地域循環共生圏って何？」
という方も大歓迎！

<基調講演>

好循環のまちづくり ～地域課題を解決し、地域を元気にする！～



枝廣 淳子 氏

大学院大学至善館教授、株式会社未来創造部代表取締役、幸せ経済社会研究所所長
東京大学大学院教育心理学専攻修士課程修了。『不都合な真実』(アル・ゴア氏著)の翻訳をはじめ、講演、執筆、CSRコンサルティングや異業種勉強会等の活動を通じて、地球環境の現状や国内外の動き、持続可能な未来に向けた新しい経済や社会のあり方を発信。教育機関で次世代の育成に力を注ぐとともに、島根県海士町や北海道下川町等、意志ある未来を描く地方創生と地元経済を創りなおすプロジェクトにアドバイザーとしてかかわっている。

<対談> 環境省 地域循環共生圏推進室長 佐々木 真二郎

プラットフォームコーディネーター 高橋 真寿美 氏

10:30～16:30 分科会

10:30
～11:30

分科会①

地域脱炭素は「植民地型開発」
ではなし得ない
～脱炭素を地域発展につなげる～

分科会②

声をかける、つなげる、未来を語る
～地域プラットフォームのつくり方～

11:40
～12:10

関係省庁による事業・取組紹介

13:10
～14:10

分科会③

地域の「困りごと」を「お助け」
してくれるファンづくり！
～関係人口を増やす仕組み～

分科会④

地域の魅力はとにかく発信！

14:20
～15:20

分科会⑤

環境でお金を集めて回して
持続可能な地域づくり

分科会⑥

地域に飛び込む！
企業と自治体の共創

15:30
～16:30

分科会⑦

今変わる！地域へのお金の流れ方

分科会⑧

地域内外のパートナーシップを
デジタルで強化する！

※プログラム内容は、今後変更になる可能性があります。下記URLにて最新情報を順次公開します。

令和4年 **10月25日**(火) 9:30～16:30(予定)

【イベント詳細・申し込み】 <https://www.facebook.com/events/2593785687424125>

※マスコミ関係者の取材希望は下記フォーラム事務局へご連絡ください。

【対象】 地域課題を解決したいけど、取組のきっかけや具体的なアクションがわからない方
地域づくりで壁にぶつかっていて、解決のヒントを探している方

【お申込み先】 フォーラム事務局 いであ(株) 菊地・安間 (定員：各分科会300名程度)

Email : event@chiikijunkan.jp



↑お申込みは
こちら！

プログラム詳細

環境・社会・経済の同時解決で、好循環を生み出し、
様々なステークホルダーを巻き込むヒントをご紹介します！

9:30～ 9:35	開会挨拶:環境省	
9:35 ～ 10:20	オープニング 「好循環のまちづくり ～地域課題を解決し、地域を元気にする！～」 大学院大学至善館教授、株式会社未来創造部代表取締役、幸せ経済社会研究所所長 枝廣 淳子 氏 近年、SDGsや脱炭素などの多くの課題を抱えている中で、地域の資源や人材を活用し、様々な主体が参画してまちづくりに取り組むことが重要になってきています。環境・社会・経済を同時解決する取組を進めることで、好循環を生み出し、地域を元気にする取組について、島根県海士町や北海道下川町等、意志ある未来を描く地方創生と地元経済を創りなおすプロジェクトにアドバイザーとしてかかわっている枝廣氏からお話を伺うとともに、地域循環共生圏づくりとの関係などについて、環境省と対談します。	
10:30 ～ 11:30	分科会① 地域脱炭素は「植民地型開発」ではなし得ない ～脱炭素を地域発展につなげる～ 登壇:シン・エナジー(株) 乾 正博氏 ×(一社)ローカルグッド創成支援機構 稲垣 憲治氏 「脱炭素」の取組を進めないといけなく、でも地域の資源をないがしろにはしたくない、せっかくなら地域の課題解決にも貢献したい、そんな想いを持つ方に向けて、地域主導の「地域貢献型開発」により、地域の課題を同時解決し、地域に利益をもたらす脱炭素の取組を進めている事例とそのコツをご紹介します。	分科会② 声をかける、つなげる、未来を語る ～地域プラットフォームのつくり方～ 登壇:北信スマートテロワール事務局 勝亦 達夫氏 ×地球環境パートナーシッププラザ(GEOC) 江口 健介氏 地域をよりよくしたい、持続可能なまちづくりに取り組みたい、そんな方々向けの入門編です。地域づくりにおいて中核的な役割を果たしている先輩地域から、地域のプレイヤーが集まる場を設け、地域の取組をつなげ、未来を共有し、同時解決に向けた流れや動きを作り出すまでの事例やポイントをご紹介します。
11:40 ～ 12:10	関係省庁による地域循環共生圏づくりに関連した事業・取組紹介①、②、③ 登壇:調整中 各省庁から、環境省ローカルSDGsと連携している事業や取組事例をご紹介します。各省庁の担当者へ気軽に質問いただけるよう質疑応答の時間も設けています。地域循環共生圏の視点を持って事業に取り組みたいと思っている方、今後の事業で補助金活用を検討されている方、ぜひこの場をご活用ください。※各省庁の発表は3つのルームに分かれます。	
13:10 ～ 14:10	分科会③ 地域の「困りごと」を「お助け」してくれるファンづくり！ ～関係人口を増やす仕組み～ 登壇:岐阜県飛騨市 上田 博美氏 ×(株)おてつたび 水野 皓平氏 少子高齢化が進む中、移住者を増やすのは難しい、かといって地域には課題や困りごとがたくさんあって人手が足りない・・・そんな悩みを抱えていませんか？少しでも地域に深くかかわってくれる関係人口を増やしたい方必見です！まずは少しでも地域のお助け・お手伝いをしてくれる仕組みを作ることで、地域のファンを増やしている仕組み・うまく回るコツについてをご紹介します。	分科会④ 地域の魅力はとにかく発信！ 登壇:(一社)Reborn-Art Festival 松村 豪太氏 ×(株)阪急阪神百貨店 前田 陽一郎氏 地域の外のプレイヤー・サポーターと繋がりたい・連携したい、そんな想いをお持ちの方向けに、外に向かって自分の地域の良いところ、目指している地域の在り方を発信する重要性について、魅力を発信する側・その発信を受け取る側、それぞれの視点から事例をご紹介します。
14:20 ～ 15:20	分科会⑤ 環境でお金を集めて回して持続可能な地域づくり 登壇:NPO法人とくしまコウノトリ基金 柴折 史昭氏 ×(公財)うなんんコミュニティ財団 石原 尚美氏 地域内外から資金を集め、地域の中でお金を回し、持続可能な地域づくりの活動に使っていきたいとお考えの方向けに、集めた資金を「基金」としてストックし、生き物を保全するための環境づくりや地域の特産品のブランディング、地域課題とその解決策のマッチングなどに活用している事例をご紹介します！資金の「受け皿」を作るメリットや、基金を回していく際のコツやポイントについてをご紹介します。	分科会⑥ 地域に飛び込む！企業と自治体の共創 登壇:小田急電鉄(株) 正木 弾氏 ×座間市 依田 玄基氏 地域に関わりたい、何か貢献したいとお考えの企業の皆様向けに、CSRに留まらず、地域と連携して地域課題に取り組む事例をご紹介します。自らのビジネスを通して、本気で地域と向き合い、地域とプロジェクトを共創していく際のアプローチや、自治体との連携のポイントについてをご紹介します。
15:30 ～ 16:30	分科会⑦ 今変わる！地域へのお金の流れ方 登壇:鹿島市ラムサール条約推進室 江島 美央氏 ×(株)佐賀銀行 熊本 輝之氏 今、地域内でも地域金融との連携によるプロジェクト等が増えてきています。地域でローカルSDGs事業を生み出したいとお考えの方向けに、金融機関のもつネットワークの活用や、地域の中小企業の巻き込みなど、鹿島市(佐賀県)と地域金融機関との連携による取組をご紹介します。	分科会⑧ 地域内外のパートナーシップをデジタルで強化！ 登壇:(株)あわえ 吉田 和史氏 ×吉崎市 篠原 一生氏 新型コロナウイルス感染症によって、対面での関係づくりが難しくなり、DXの技術が大きく発展してきました。地域づくりの場面でも、デジタルを活用して、これまでアプローチできなかった相手とのネットワークづくりや、地域内イノベーションを生む協働の場づくりが進んでいます。デジタルを活用して、地域のパートナーシップ、関係性を進化させたい方向けに、取組事例をご紹介します。

※プログラム内容は変更する可能性があります

※分科会①～⑧は、プログラム終了後も登壇者と意見交換や参加者同士で交流することができる放課後タイム(30分間)を用意する予定です。